

花王メリーズ

10年連続で売上No.1を達成

花王が販売する子供用紙おむつ「メリーズ」が、2007年～2016年の10年連続で国内売上No.1(インテージSR1調べ)、2007年1月～2016年12月、ベビー用紙おむつ市場ブランド別(テープ・パンツ計)金額シェアを達成した。

1983年に誕生した「メリーズ」は、日本ではじめて紙おむつに「全面通気性シート」を採用し、発売当時から現在までずっと「赤ちゃんの肌へのやさしさ」を追求し、かぶれにくさ、ムレにくさにご対応して商品改良を続けてきた。

2006年に通気性をさらに高め、吸収力、やさしさを追求し、さら

直近では2016年6月に、テープタイプ「メリーズ」さらさらエアスルーの通気性を約4割向上。同年9月には、パンツタイプ「メリーズ」さらさらエアスルーのさらさらエアスルーのはかせやすさを向上(Mサイズ)させるとともに、Sサイズを新しく追加するなど、商品性能を向上させている。

「メリーズ」ブランドは現在、中国・インドネシア・ロシアなど、海外12か国・地域でも展開しており、海外でも「肌にかぶれにくさ、ムレにくさにご対応して商品改良を続けてきた。



やさしい「高機能・高品質な紙おむつ」として高い支持を得ている。また、2020年に向けた中期経営計画「K20」においても、今後の花王グループの「利益ある成長」を支える売上高1000億円の目標の一つとして位置づけられており、さらなる売上拡大が見込まれる。

発売80周年を迎えた「ふきとり化粧水」の記念日を制定

ナリス

ナリス化粧品が「ふきとり化粧水」の発売80周年を記念し登録申請していた「ふきとりの日」(2月10日)が、このほど日本記念日協会より認定された。

今後は、2月10日の記念日の浸透を図りながら、ふきとり化粧水を通じて女性が輝ける社会をサポートしていく。

同社は、単に肌の汚れをふきとるだけでなく、次に使う化粧品の浸透を高め、本来の肌力を引き出すとい



東洋新薬
部外品承認品目数が
4年連続1位に

化粧品、健康食品の受託製造を行う東洋新薬(服部利光社長)は、2016年1月1日から12月31日までの1年間に、医薬部外品の承認品目数が108点で1位となり、2013年から4年連続で年間第1位を達成した。

同社は、トクホ許可取得数についてもトップを

ウテナは、このほど中国・上海に現地法人を設立し、今年4月より営業を開始する。

同社では、かねてより現地代理店を通じて商品の販売を行っているが、今回、新たに現地法人を設立することで、顧客二

ウテナ 中国・上海に 現地法人を設立

私の H & B 日記

寒がりに加え重度の冷え性のため、冬が来ると布団を背負って歩きたいと思うくらい寒さが苦手だ。手足はかじかみ、寒冷じんましが頻繁にできる。

これまで毎年冬は気合いで乗り越えてきたが、年齢が上がるごとに気合だけではどうにも

寒がりの頂点

もならなくならず、今季は寒さ対策を万全にするべく衣食住で様々な情報を集めて実践している。

普段の生活において、朝一番に白湯を飲む。体の3つの首(首、手首、足首)を温め、冷え性を緩和させてみる。

寒い時期には、生姜湯を積極的に取り入れてみる。簡単なことができる。また、毎日ヒートテックの肌着を着たり、カイロを貼ってお腹や足先を温めるなどして体の芯を

でも一向に体は温まらない。ならば最後の手段だと考え、思い切った。ホットヨガに挑戦してみた。ホットヨガの楽しさの余韻に浸る暇なく寝込んでしまった。今までの経験から、多分、恐らく、きっと、ヨガが体に合わなかったのだと思う。私はよくスパーパーで吐き気を催すのだが、それと似た症状だった。入会したものの、結局初回以来ヨガには行ってない。

さて、次はどんな寒さ対策を試そうか。(中